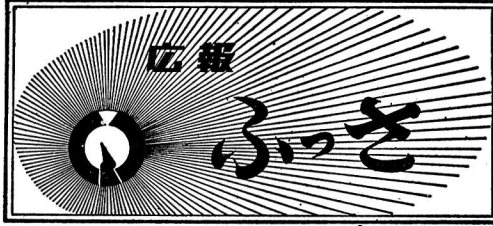


町の人口

昭和43年3月1日現在  
 住民台帳人口36,076人

内	男	17,757人
	女	18,319人
世帯数		10,530戸
	(増)	305人
2月中	(減)	253人



1968. 3.19.

No. 81

発行所 福生町役場  
 発行兼 調 査 室  
 編集人  
 電話51-1511・内線220



# 春風よぎる

春の光をあびて懸命に突っ走る。

多摩川を渡り、草花丘陵を越え、春風の中を走りぬける若もの。

軽々とかけぬけるすぐあとから、春はかけ足でやってくる。

(3月3日、福生断行から)

## 季節の話題

### うめの花

花を見るにも梅は咲きざ  
 われませんが、わたくしは  
 は、梅を見ると春がきたの  
 を感じます。また鶯をすぐ  
 連想しますが、これは、ウ

メクンガというガの幼虫を盛んに  
 捕食し、木の根もとのジグモをつ  
 いばむのが、ウグイスにとつて魅  
 力があるようです。

中国を原産とする梅は、わが国  
 にも相当古くから栽培されていた  
 らしく遠くは万葉集や古今集にも  
 盛んに読まれています。有名な  
 紀貫之の

人はいさ心も知らずふるさと  
 花ぞむかしの香に匂ひける  
 の花はもちろん梅の花で、当時  
 も梅の花が非常に愛されていたこ  
 とがしのべれます。また梅を尋ね  
 て歌を読み花の下で寝をもよおす  
 ことは、風雅を解する人にとって  
 大きな喜びであつたらしい。

現在では、三月ともなると、観  
 梅号などの特別列車もでて、各地  
 の梅林はにぎわい、梅みる風情も  
 だいぶ変わりましたが、芳んばしい  
 香をはなつ梅の花は、いつの時代  
 でも、春を待ちわびていた人に  
 とつて、たま  
 らない魅力が  
 あるようです



# 西多摩衛生組合に青梅市が加入

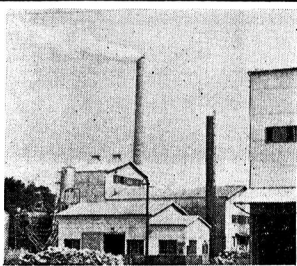
## し尿処理場改修により

### 福生町は年間一四〇〇万円を節減

昭和四十三年第三回福生町議会臨時会は、二月十日午前九時から開催され、福生、瑞穂、羽村の三町で構成している西多摩衛生組合に青梅市の加入を決定しました。

このため組合では、公害の少ない経済的な方式に改善しようとして検討した結果、高速酸化処理方式が最もよいとの結論がだされました。時を同じくして、青梅市が一日十七万人分を処理できる処理場を市の負担で建設するから組合に加入してほしいとの申し入れがあり、組合はし尿処理場を改造する機会でもあり、市と三町は事務交渉を続け、今回の議決により、新年度から新しい構成で組合が発足することになりました。

西多摩衛生組合が昭和三十八年建設した現在の蒸発式し尿処理場は、薬品と熱を加えて処理するため、腐蝕がひどく毎年修理費がかかることになりました。



改修されるし尿処理場

たとえば現在、各家庭を巡回し

ている汲取車（一・八キロリットル）一台当りのし尿を処理するのに、福生町は、約四四〇〇円かかりますが、新しい施設になりますと一五〇〇円以下の負担で済むようになります。年間約一四〇〇万円の経

## じん芥焼却場建設については

### 疑がわしい事実はなし

#### 西多摩衛生組合黒い霧問題に結論

福生、羽村、瑞穂三町の共同設置による西多摩衛生組合会館は、二月二十四日羽村町役場で開催されました。会議は、昨年十月十七日付某一紙の報道から生じたじん芥焼却施設建設の疑惑問題を明らかにするために発足した、じん芥焼却施設調査特別委員会の調査報告を求めましたが、焼却施設の建設に関しても、疑惑問題の事実はないことが明らかになりました。

「昭和四十二年十一月二十四日付西衛発第五号をもって請求のあった記録の提出のことについては、現在まで捜査に着手した事実がないので回答します。」

これにより、「某一紙の報道のような事実はない」との結論をだしました。

#### 調査特別委員会報告要旨

一、地方自治法第百条第一項ないし、第十一項の権限において、特別委員会の調査の結果では、何人についてもその事実を認められなかった。

二、調査の結果については、その要旨を関係住民に公表して、明確にし、疑惑の一掃に努めることが肝要である。

三、調査結果と報道との間に相違するものがあるので、組合として当該新聞社に対し、抗議すべきである。

の結果、監視庁捜査第二課長からつぎのとおり回答がありました。

井上孝平（羽村町長）

西多摩衛生組合管理者談

西多摩衛生組合をめぐるいまわしい風潮が、このたび地方自治法に基づく調査特別委員会の調査によって、はっきり解明されたことは、組合管理者として喜びにたえません。わたしは、今度の問題は、当初から関係者全員が潔白であることを確信しておりました。それは、だれ一人可直の取り調べを受けた者もなかったことでも証明されていたが、さらに念入りな調査報告が出されたことにより、はっきりしたかたちで終止符がうたれたことにはなによりと思えます。

この機会にこれまでいろいろとご心配をかけた関係町のみなさんと話しんでご報告を申しあげると共に、今後の組合運営に万全を期することを約束します。

田村匡雄（福生町議会議長）

西多摩衛生組合議会議長談

じん芥焼却場建設にあたって、新聞報道による黒い霧問題を、特別委員会に調査せしめたところ、二月二十四日、何人もそれに関係した事実はないという報告をうけました。

わたしは、当然のことと確信していましたが、ここではっきりし、三町のみなさまに、その潔白を公表できることを喜びとするとのであります。

# こどもの砂場をつくりたい方に 補助金がでます

最近、各地で都市化が進み、こどもたちの自由な遊び場は、ますます狭められています。

そこで、東京都では、自分の所有地内に、こどもたちのための砂場をつくりたい方に補助金をだし、健全なこどもの遊び場を確保することにしました。

希望者は、つぎの点をよく読んでお申し込みください。

1、設置場所は民有地(私立保育園等で一般の利用に供するもの

を含む)とし、土地所有者の承認のあるもの。

2、砂場基準面積は3・3㎡から6・6㎡まで  
3、6ヶ月以上使用できること  
4、交通事故などのない安全な場所であること

補助金額  
一ヶ所基準面積当り八、〇〇〇円を交付する。  
申込み方法  
こまかい点については、民主課福祉係にご相談ください。

## 高校 鶴見工業高定時制 が優勝 一般 昭島陸協

### 第15回 福生断行継走大会

福生町陸上競技協会、西多摩郡陸上競技協会及び福生町教育委員会主催による第15回福生断行(羽村草花丘陵断行継走大会)は、3月3日、一般12チーム、高校18チームが参加し熱戦が展開されました。

3日までの成績結果はつぎのとおりです。

#### 一般の部

1位	昭島陸協	1時間43分55秒
2位	三鷹陸協	1時間44分55秒
3位	八王子五中クラブ	1時間48分25秒

#### 高校の部

1位	鶴見工業高定時制	1時間43分01秒
2位	久我山高	1時間48分13秒
3位	飯能高 A	1時間48分23秒

#### 個人区間記録

1位	皆川和夫	19分47秒(鶴見工高)
2位	中村 仁	19分51秒(昭島陸協)
3位	真弓幸治	20分08秒(飯能高)



### 首都美化協力団体

長二町会、牛二婦人会  
が知事賞を受賞

二月七日、東京都首都美化協力団体の表彰式が渋谷公会堂でおこなわれましたが、福生町では、つぎの二団体が表彰されました。

▽長沢第二町会、昆虫駆除に好成績をあげた  
▽牛浜第二婦人会、公園の花いっぱい運動をおこない、美化運動にはげんだ

### 青梅保健所が

衛生功労者を表彰

昭和三十三年四月から十年間、地域衛生指導者として、積極的に活動したつぎの方々、三月二十六日青梅保健所々長から表彰されることになりました。

渡辺 房一 美化モデル地区会長  
長

- 山崎繁三郎 本六町会長
- 伊東 寿一 加美二町会長
- 内海 仁作 本六衛生協力会長
- 岡野 正雄 志二町会役員
- 小林 敏雄 熊牛衛生部長

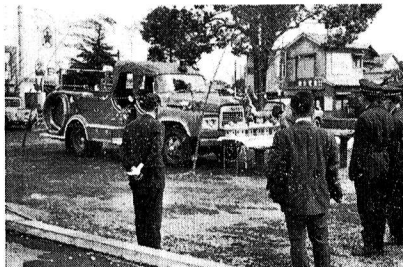
### 危険物収集日は

四月から木曜日に変更

いままでは、空びん、空きかん、ガラス、灰等の収集日は、毎週金曜日でしたが、四月から木曜日に変わります。

## 第3分団に新鋭消防車

2月24日午後1時30分から、新しく購入した第3分団の消防自動車の入魂式がおこなわれました。この消防車は、今まで13年にわたり活躍していた消防車が老朽化し、一刻をあらそう消火活動に適さなくなったため購入されたものです。新車はトヨタFC100型で、放水能力をはじめ、あらゆる点ですぐれ、今後の活躍が期待されます。



### 福生町はふるわず

#### 福生警察署管内少年柔剣道大会



2月25日午前9時から、少年の余暇の指導を目的とした福生警察署管内防犯協会主催の少年柔剣道大会が福生警察署道場でおこなわれました。

試合は、福生、羽村、秋多など管内の町から120名が参加し、熱戦が展開されましたが、福生町はふるわず、柔道では羽村町、剣道では秋多町が好成績をおさめました。

なお、福生警察署では、青少年の健全な育成のため、毎週水曜日土曜日に剣道、火曜日、金曜日に柔道の指導を午後4時からおこなっています。

# この人に聞く

12

福生町保護司会々長  
田村 富十郎 氏



非行や犯罪はいつの時代でもあるものですが、都市化が進み、複雑化する現代では、ますます増えています。

そこで長い間、これ等問題解決の陰の力となって活躍してこられた福生町保護司会々長田村富十郎氏を訪れました。

保護司とは、どんな仕事をしていくのですか  
非行や犯罪をおかした者の更正を助けるため、いろいろな世話をしたり、また非行や犯罪者が出ないように周囲に呼びかけ、明るい社会をきつために活動しています。現在、東京都には、法務大臣から委嘱された三、七〇〇人がおり、福生町では、十五名おります。大変な仕事です、苦勞も多しことと思いますが  
全くむずかしい仕事であると思えます。わたくしたちの仕事の一つとして、罪を犯した人が帰放されて出所してくる場合、仮釈放されても周囲の環境が更正をさまた

げないよう、家族との関係や、就職などいろいろと世話をします。これを環境調整といいますが、一番わたくしたちが苦勞するのは、家族の方が暖かく迎えてくれればいいのですが、なかなかそうばかりはいきません。本人は一生懸命更生しようと努力しているのに、家族が冷いとやはり問題がおきます。

福生町の犯罪の特徴はどうですか  
現在、約七〇件を取扱っており、福生町は流入する人口が多いため、このうち約半数は、他の警察所から移ってきたものです。このため、身内関係などの連絡がつかず、なかなか大変です。総体的には、少年犯罪が七割を占めています。

どんな人が犯罪をおこしやすいのでしょうか  
これは、家庭や周囲の環境の悪い人があげられますが、なかには、先天的に犯罪を犯しやすい素質の人があります。たとえば知的にも低い精神的にも肉体的にも弱い人は悪の道へ引きずられやすい。特に少年犯罪の場合、少年院を出ても約五〇%は再犯をおかします。またもどるといふことを聞いています。これには、本人の性格の問題もありますが、かなり周囲が暖かく迎えてくれないという社会的な問題が多く、その原因となっています。

質の人がおられます。たとえば知的にも低い精神的にも肉体的にも弱い人は悪の道へ引きずられやすい。特に少年犯罪の場合、少年院を出ても約五〇%は再犯をおかします。またもどるといふことを聞いています。これには、本人の性格の問題もありますが、かなり周囲が暖かく迎えてくれないという社会的な問題が多く、その原因となっています。

犯罪のない社会にするには、どうしたらいいのでしょうか  
保護司のもう一つの仕事として犯罪のない明るい社会をつくる運動を行っておりますが、この問題はいくら保護司だけではがんばってもだめです。やはり、家庭でも親子でよく話し合い、子どもをよく理解してやることです。そしてなんでも子どもが親に相談できるようにしてやることだと思います。保護司になって、何年になりますか

昭和二十九年からです。最初は犯罪も少なかったのですが、町の都市化が進むにつれ、次第に増えてきました。この仕事は、完全に更生するまでみることになり、ますので、簡単に人に引継いでもらうことができません、つい長くなってしまっています。

とは、社会にとって大きなプラスです。わたくしたちは、機会あるごとに呼びかけているのですが、最も大切なのは、やはり家庭であると思えます。福生町でも一昨年からは毎月第三日曜日に家庭の日をおこなっておりますが、家庭は人間の個性(性格)をつくるのに大きな力がありますので、是非全家庭で実施したらよいと思えます。みんなて話し合うごやかな家庭少年のより、自然に愛情も生まれ、青年力となると思います。

また、犯罪や非行を犯した人について無関心な人が多く、関係者にまかしておけばよいといったことが見受けられますが、社会全体の暖い目が必要であると思えます。わたくしは、一日も早く、保護司などという制度がなくなる社会がくることをぞんじています。

周囲の人たちに協力を求め、また本人に自立の精神を自覚させ、更正に導くことは、相當の根拠も必要であり、困難な仕事であると思えます。長い間、保護司として活躍してこられた田村さんの一言一句には、人間愛に満ちた人柄が感じられました。また家庭の重要性を感じるのと同時に犯罪という背後には保護司だけで解決できない社会のひびくみや複雑な社会構造があり、非行や犯罪は、社会全体の力が必要ではないかと感じました。

## 一般会計予算算など審議

本年度第一回福生町  
議会定例会

昭和四十三年度第一回福生町議会定例会は、三月十三日から二十三日までの十二日間開催されました。会議では、町長の施政方針演説をはじめ、昭和四十三年度の一般会計や特別会計の予算のほか、議案二十一件を審議しました。なお詳細については、四月号でお知らせいたします。

## 善行章パツジ

十九名に贈呈

福生町青少年問題協議会

東京都及び福生町青少年問題協議会では、よい行ないをした青少年をほめたたえる運動をすすめていますが、このたび、つぎの方々に善行章のパツジを贈りました。

- 木下宏(都立二商2年) 吉川久仁子(日体桜花3年) 高橋均(保善校3年) 尾島砂智子(第一小4年)
- 公德心 隈元美智子(二中2年) 河村真知子(二中2年)
- 自立志 関口千恵美(二小6年) 菅原明美(二小3年) 徳末正吾(二小3年) 寶任努(二小6年)
- 黒沢励輝(三小6年) 佐藤浩二(三小6年) 馬場桂子(三小6年) 太田由美(三小6年) 服部隆雄(三小5年) 小宮一男(三小5年)
- 親切 笹本丈夫(多摩工業高3年) 関谷孝(池進高3年) 笹本忠司(関東高3年) 細谷金男(八王子学園)